

商学部における特色ある学部教育の補助
「学部授業への授業特別協力者(ゲストスピーカー)依頼」 報告書

テーマ	事業計画の立案と管理会計				
科目名	管理会計論				
担当教員	潮 清孝				
実施日	2025年11月21日(金)	時限	3	時限目 実施教室	8208 教室

実施趣旨（目的）

本ゲストスピーカー講義は、管理会計における中核テーマである「事業計画の立案」を、実務家の視点から深く理解することを目的として実施したものである。畑憲司氏は、戦略立案や組織開発を専門とするコンサルティング会社「ネイチャーアンドストラテジー」の代表であり、加えてグロービス経営大学院において管理会計や経営戦略の教育にも携わっている。豊富な企業支援の経験を背景に、事業計画の設計から実行管理に至るプロセスを、理論と実務の両面から解説いただけることは、学生にとって極めて貴重な機会である。本講義を通じて、管理会計の学修内容を実際の企業活動と結びつけ、計画策定の意義や企業が直面する課題を具体的に理解することを狙いとしている。

実施結果

講義ではまず、事業計画が企業にとって「意思決定の拠りどころ」となる重要性が強調された。単なる数値の積み上げではなく、事業の方向性や顧客価値を明確にし、経営資源をどう配分するかを整理するプロセスこそが計画立案の核心であるとの指摘があった。

畑氏はコンサルティングの現場での豊富な経験に基づき、収益構造の整理、KPI設定、セグメント分析など、実務で用いられる具体的手法を紹介した。特に、計画づくりの初期段階で「事業の本質を言語化する」ことの重要性が示され、学生にとって事業計画を理解する上での大きな示唆となった。

さらに、管理会計との関係として、計画と実績管理をつなぐ仕組みや利益構造分析の考え方が解説され、授業内容との関連性も高かった。質疑応答では、事業アイデアを数値化するポイントやスタートアップの計画精度など、実践的な質問が多く寄せられ、学生の関心の高さがうかがえた。今回の講義は、管理会計の理論を実務へ橋渡しする貴重な機会となった。

